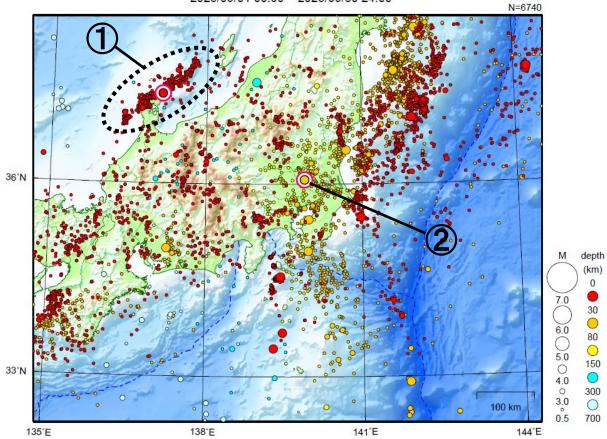
## 関東・中部地方

2025/09/01 00:00 ~ 2025/09/30 24:00



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

- ① 9月8日に石川県能登地方で M4.5 の地震(最大震度3)が発生した。「令和6年能登 半島地震」の地震活動域では、9月中に震度1以上を観測した地震が8回(震度3: 1回、震度2:1回、震度1:6回)発生した。
- ② 9月5日に茨城県南部でM4.4の地震(最大震度4)が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その 他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

## 「令和6年能登半島地震」の地震活動

#### 震央分布図

(2020年12月1日~2025年9月30日、 深さ0~30km、M≥3.0)

震源のプロット

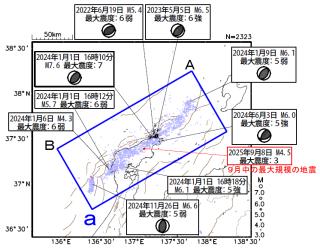
黒色 2020年12月1日~2023年12月31日

水色 2024年1月1日~2025年8月31日

赤色 2025年9月1日~30日

吹き出しは最大震度 6 弱以上の地震、M6.0 以上の地震 及び9月中の最大規模の地震

図中の発震機構は CMT 解



図中の茶色の線は、地震調査研究推進本部の 長期評価による活断層を示す。

領域 a 内の時空間分布図
(A — B投影、2020 年 12 月以降)

A
(2024 年 1 月以降)

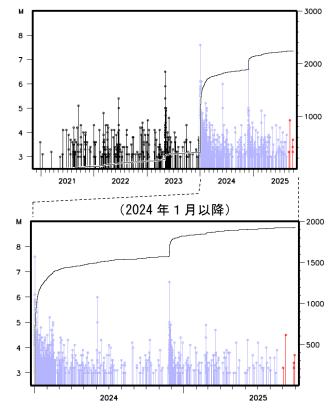
Sokm

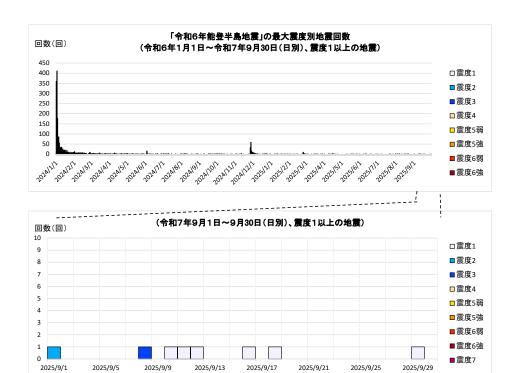
能登半島では 2020 年 12 月から地震活動が活発になり、2023 年 5 月 5 日には M6.5 の地震(最大震度6強)が発生していた。2023 年 12 月までの活動域は、能登半島北東部の概ね 30km 四方の範囲であった。

2024年1月1日16時10分に石川県能登地方の深さ16kmでM7.6の地震(最大震度7)が発生した後、地震活動はさらに活発になり、活動域は、能登半島及びその北東側の海域を中心とする北東ー南西に延びる150km程度の範囲に広がっている。M7.6の地震後の地震活動域の西端の石川県西方沖で、2024年11月26日にM6.6の地震(最大震度5弱)が発生した。

地震の発生数は増減を繰り返しながら大局的に緩やかに減少してきているが、9月中に震度1以上を観測した地震は8回発生するなど、活動は継続している。なお、9月中の最大規模の地震は、8日08時24分に石川県能登地方の深さ13kmで発生したM4.5の地震(最大震度3)である。

#### 領域 a 内のM-T図及び回数積算図 (2020 年 12 月以降)





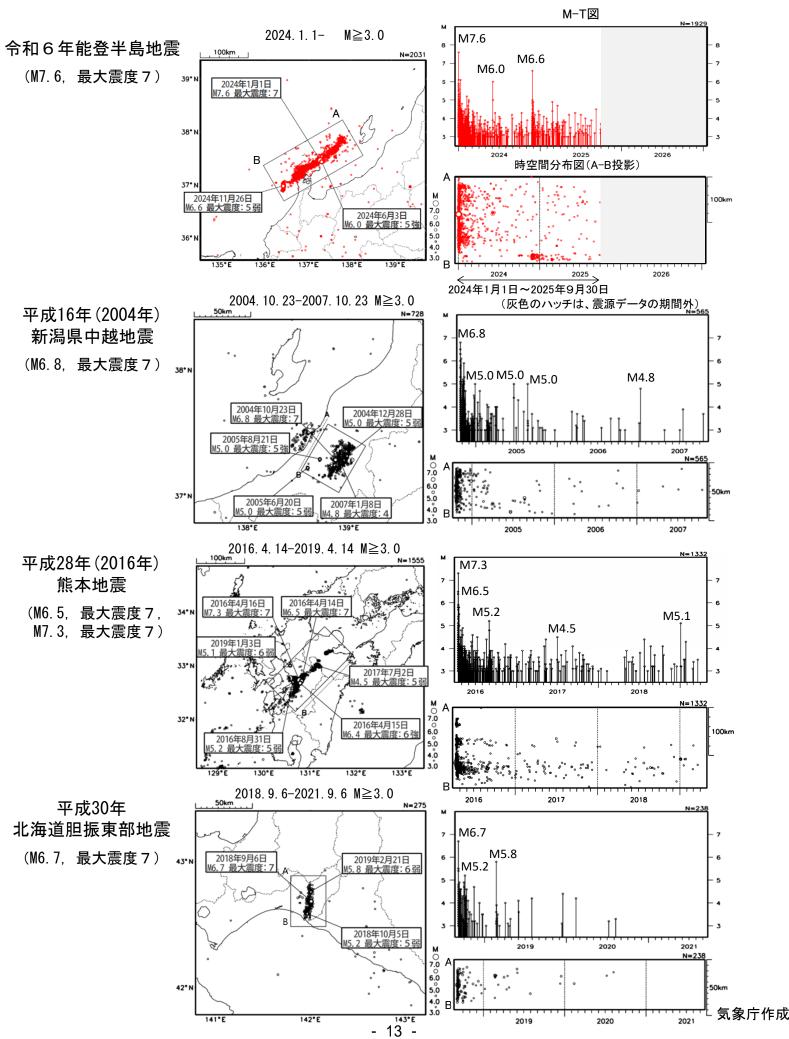
【令和2(2020)年12月~令和5(2023)年12月の発生回数(月別)】



【令和2(2020)年12月以降の発生回数(年別)】

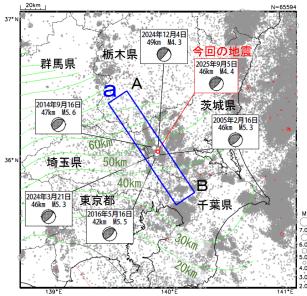
年別	最大震度別回数									震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計	
2020/12/1 - 12/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2021/1/1 - 12/31	39	19	10	1	1	0	0	0	0	70	70	
2022/1/1 - 12/31	130	39	18	6	0	1	1	0	0	195	265	
2023/1/1 - 12/31	151	61	21	6	0	1	0	1	0	241	506	2023/6/1~ 12/31の震度1 以上を観測した 回数 合計73回 月平均10.4回 月中央値10.0[
総計(2020~2023)	320	119	49	13	1	2	1	1	0		506	
2020~2023	320	119	49	13	1	2	1	1	0	506	506	
2024/1/1 - 31	941	395	159	45	7	8	2	0	1	1558	2064	
2024/2/1 - 29	95	34	12	3	0	0	0	0	0	144	2208	
2024/3/1 - 31	49	17	4	0	0	0	0	0	0	70	2278	
2024/4/1 -30	32	9	4	0	0	0	0	0	0	45	2323	
2024/5/1 -31	20	6	2	0	0	0	0	0	0	28	2351	
2024/6/1 -30	27	5	1	1	0	1	0	0	0	35	2386	
2024/7/1-31	16	3	1	0	0	0	0	0	0	20	2406	
2024/8/1-31	13	4	1	0	0	0	0	0	0	18	2424	
2024/9/1-30	14	4	0	0	0	0	0	0	0	18	2442	
2024/10/1-31	8	6	0	0	0	0	0	0	0	14	2456	
2024/11/1-30	88	41	5	1	1	0	0	0	0	136	2592	
2024/12/1-31	24	12	1	0	0	0	0	0	0	37	2629	
2025/1/1-31	8	2	2	0	0	0	0	0	0	12	2641	
2025/2/1-28	18	5	2	0	0	0	0	0	0	25	2666	
2025/3/1-31	7	3	1	1	0	0	0	0	0	12	2678	
2025/4/1-30	10	2	0	0	0	0	0	0	0	12	2690	
2025/5/1-31	6	1	1	0	0	0	0	0	0	8	2698	
2025/6/1-30	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7	2705	
2025/7/1-31	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6	2711	
2025/8/1-31	12	1	0	0	0	0	0	0	0	13	2724	
2025/9/1-30	6	1	1	0	0	0	0	0	0	8	2732	
<b>総計(2020/12/1~2025/9/30)</b>	1726	671	246	64	9	11	3	1	1		2732	

# 陸のプレート内で発生した過去の大地震との活動比較(36か月間)



### 9月5日 茨城県南部の地震

### 震央分布図 (1997年10月1日~2025年9月30日、 深さ0~140km、M≥2.0) 2025年9月の地震を赤色で表示



震央分布図中の緑色の破線は、弘瀬・他(2008)による フィリピン海プレート上面のおおよその深さを示す。

領域a内の断面図(A-B投影)

震央分布図 (1919年1月1日~2025年9月30日、

2025 年 9 月 5 日 21 時 00 分に茨城県南部の

深さ 46km で M4.4 の地震(最大震度4) が発生

した。この地震の発震機構は、北西-南東方向

に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレ

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地

震の震源付近(領域b)では、M5.0以上の地震

が時々発生している。2014年9月16日にM5.6 の地震(最大震度5弱)が発生し、負傷者10人、 住家一部破損 1,060 棟などの被害が生じた(被

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震

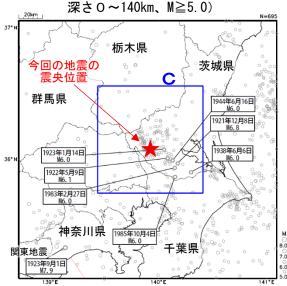
央周辺(領域 c)では、M6.0以上の地震が時々

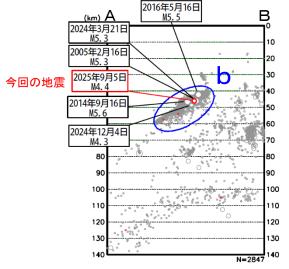
発生している。最大規模の地震は、1921 年 12

月8日に発生した M6.8 の地震である。

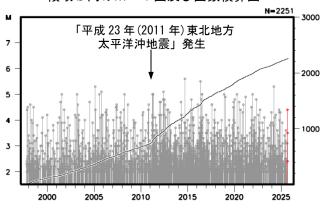
ートと陸のプレートの境界で発生した。

害は総務省消防庁による)。





領域b内のM-T図及び回数積算図



領域 c 内のM-T図 3000 M 1000 6 1920 1930 1940 1950 1960 1970 1980 1990 2000 2010 2020